



東証プライム 3837

 アドソル日進

2024年3月期 第2四半期

決算説明会資料

2023年11月9日

2024年3月期 第2四半期 業績サマリー

01 売上高

6,835百万円 (9.6%増)

最高売上!!

社会インフラ : エネルギー(電力)、交通・運輸(航空・宇宙)
先進インダストリー: 製造／サービス(DX)

02 営業利益

709百万円 (33.6%増)

最高利益!!
(額・率)

営業利益率 10.4%

03 受注高

6,869百万円 (3.6%増)

前年同期 241百万円増

04 受注残高

2,566百万円 (4.5%減)

2024年3月期 第2四半期 業績ポイント

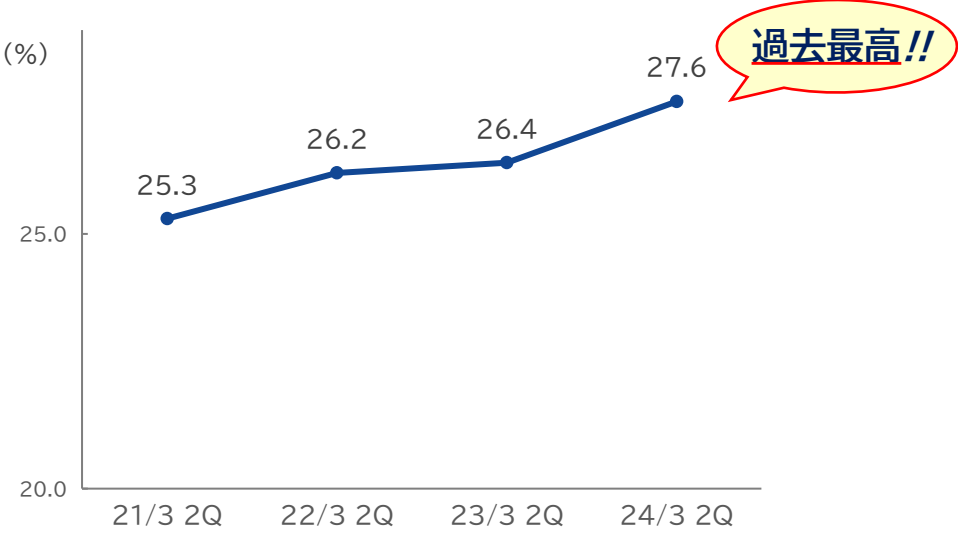
Point

01 収益性向上

売上原価率の良化

- ・契約条件の見直し
- ・トラブル案件の抑止(品質向上活動 取り組み強化)

売上総利益率 推移



Point

02 通期業績予想進捗 順調に推移

売上高：社会インフラ／先進インダストリー 堅調

利益：売上原価率の良化
販売管理費比率 低下（積極投資とコストコントロール）

通期業績予想 進捗

(単位:百万円)	上期実績	通期業績予想	進捗率(%)
売上高	6,835	13,600	50.3
営業利益	709	1,300	54.6
経常利益	739	1,340	55.1
四半期(当期)純利益	481	897	53.8

2024年3月期 第2四半期 決算概要

2024年3月期 業績見通し

新・中期経営計画「New Canvas 2026」
(2023年5月25日発表)

2024年3月期 第2四半期 トピックス

2024年3月期 第2四半期 業績

【売上高】成長加速!! 【利益】売上総利益率 過去最高!!

(単位:百万円)	2023/3 2Q 実績	2024/3 2Q			
		実績	増減額	増減率(%)	ポイント
売上高	6,236	6,835	598	9.6	【ICT投資拡大】 ・社会インフラ事業 (電力関連：ICT投資拡大) ・先進インダストリー事業 拡大 (製造分野、サービス分野:DX関連)
社会インフラ事業	3,619	3,955	335	9.3	
先進インダストリー事業	2,617	2,880	262	10.0	
うち、ソリューション事業	535	488	△46	△8.7	
売上総利益	1,644	1,885	240	14.6	【売上総利益率：過去最高を更新】 ・契約条件の見直し ・品質管理の徹底
売上総利益率 (%)	26.4	27.6	-	-	
販売管理費	1,113	1,176	62	5.6	【戦略投資 継続】 ・人材:新入社員(34名) ・エンゲージメント:処遇アップ ・社内システムDX化 ・名古屋オフィス新設
販売管理費率 (%)	17.9	17.2	-	-	
営業利益	530	709	178	33.6	【増益転換】 ・増収効果 → 電力関連、DX関連の拡大 ・コストコントロールの推進 ・処遇改定(平均5%、最大30%)キャッチアップ
営業利益率 (%)	8.5	10.4	-	-	
経常利益	549	739	189	34.6	
経常利益率 (%)	8.8	10.8	-	-	
四半期純利益	370	481	111	30.0	
四半期純利益率 (%)	5.9	7.0	-	-	

※2024年3月期第1四半期連結会計期間より売上計上方法の一部変更に伴い、売上高：+238百万円、営業利益：+60百万円の影響が発生しております。

セグメント別業績

成長けん引：【社会インフラ】エネルギー(電力)、交通・運輸 【先進インダストリー】製造、サービス(DX案件)

(単位:百万円)	2023/3 2Q		2024/3 2Q			
	実績	構成比(%)	実績	構成比(%)	増減額	増減率(%)
売上高	6,236	-	6,835	-	598	9.6
社会インフラ事業	3,619	58.0	3,955	57.9	335	9.3
エネルギー	2,937	47.1	3,091	45.2	153	5.2
交通・運輸	299	4.8	492	7.2	193	64.6
公共	138	2.2	194	2.8	55	40.0
通信・ネットワーク	243	3.9	177	2.6	△66	△27.3
先進インダストリー事業	2,617	42.0	2,880	42.1	262	10.0
製造	755	12.1	832	12.2	77	10.3
サービス	1,194	19.2	1,323	19.4	128	10.8
エンタープライズ	667	10.7	723	10.6	56	8.5
うち、ソリューション事業	535	8.6	488	7.2	△46	△8.7

(注) 2024年3月期第1四半期連結会計期間より、先進インダストリー事業のサブセグメントを「製造」「サービス」「エンタープライズ」に変更しました。また、これまで先進インダストリー事業のサブセグメントとして分類していた「ソリューション」分野は、「ソリューション事業」として全社横断的な戦略事業と位置づけております。これにより、前第2四半期連結累計期間の「ソリューション」分野の数値については、社会インフラ事業、先進インダストリー事業の各サブセグメントに組み替えて表示しております。

社会インフラ事業

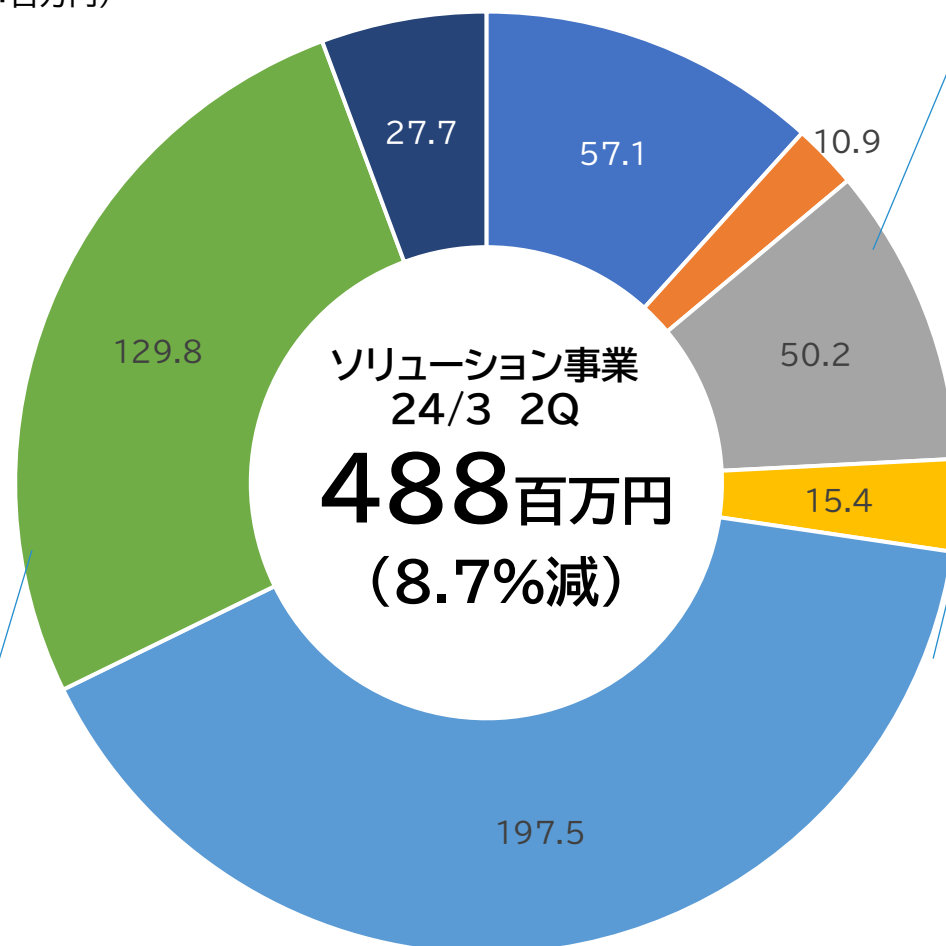
(単位:百万円)	売上高		受注残高		1Q コメント
	23/3 2Q	24/3 2Q	23/3 2Q	24/3 2Q	
社 会 イ ン フ ラ 事 業	3,619	3,955	1,574	1,400	【エネルギー】 ・電力関連：次世代エネルギー関連
エネルギー	2,937	3,091	1,162	1,125	【交通・運輸】 ・航空関連：拡大 ・宇宙関連：対応領域拡大
交通・運輸	299	492	206	92	【公共】 ・防災関連：拡大
公共	138	194	93	67	【通信】 ・基地局関連：継続
通信・ネットワーク	243	177	111	114	

先進インダストリー事業

(単位:百万円)	売上高		受注残高		1Q コメント
	23/3 2Q	24/3 2Q	23/3 2Q	24/3 2Q	
先進インダストリー事業	2,617	2,880	1,111	1,165	【製造】 ・DX案件 : 拡大 ・自動車関連 : 継続
製造	755	832	279	302	【サービス】 ・ <u>ペイメント</u> : 継続 ・DX案件 : 拡大
サービス	1,194	1,323	667	724	【エンタープライズ】 ・ <u>基幹システムDX</u> : 継続 ・医療・ヘルスケア関連 : 継続
エンタープライズ	667	723	164	139	

ソリューション事業

(単位:百万円)



公共、製造、サービス分野 : 好調



【公共】

・自治体向けGISソリューション(防災等)

【製造】

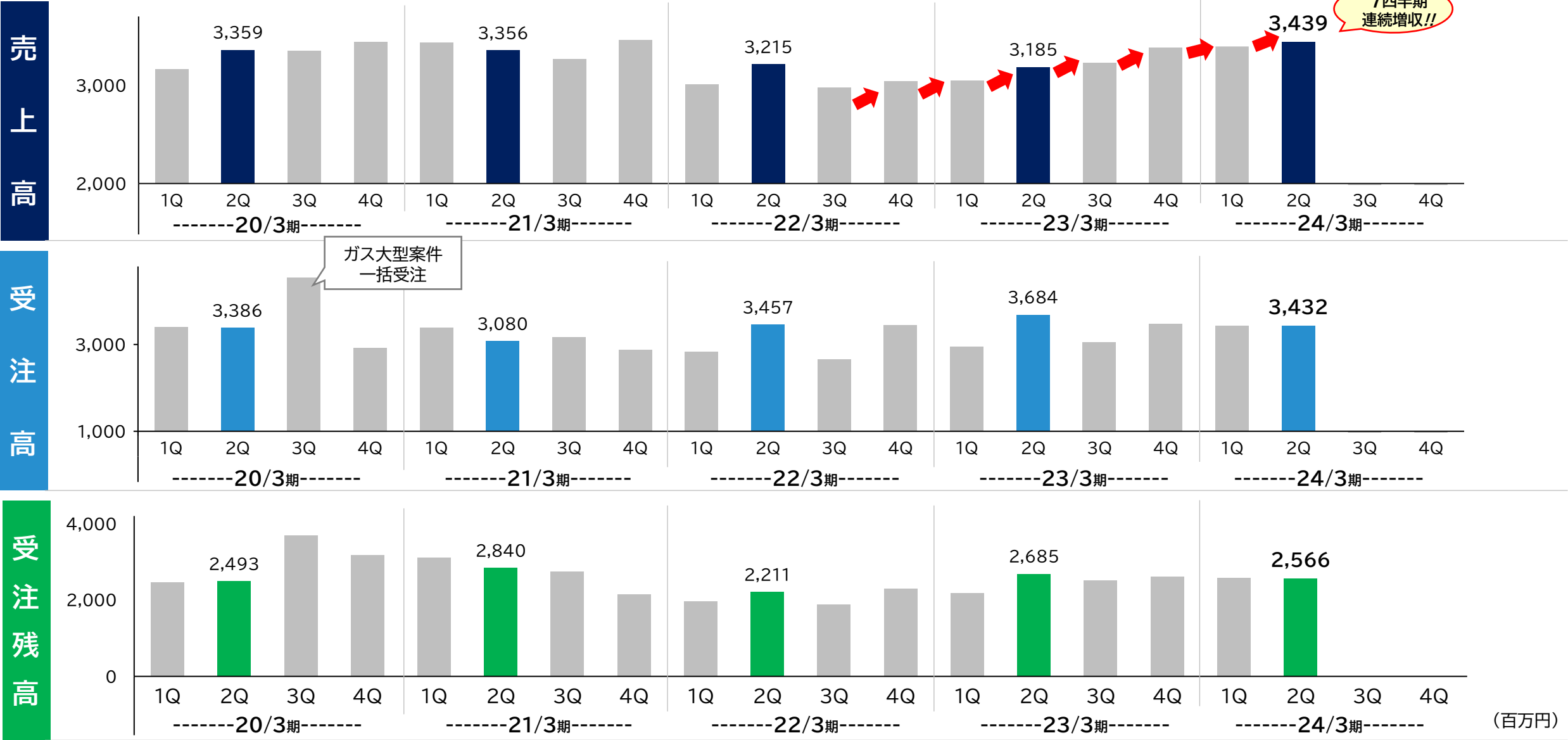
・製造業向けIoTソリューション

【サービス】

・建設／測量コンサル向けGISソリューション
・物流向けIoTソリューション

■ エネルギー ■ 交通・運輸 ■ 公共 ■ 通信 ■ 製造 ■ サービス ■ エンタープライズ

四半期推移

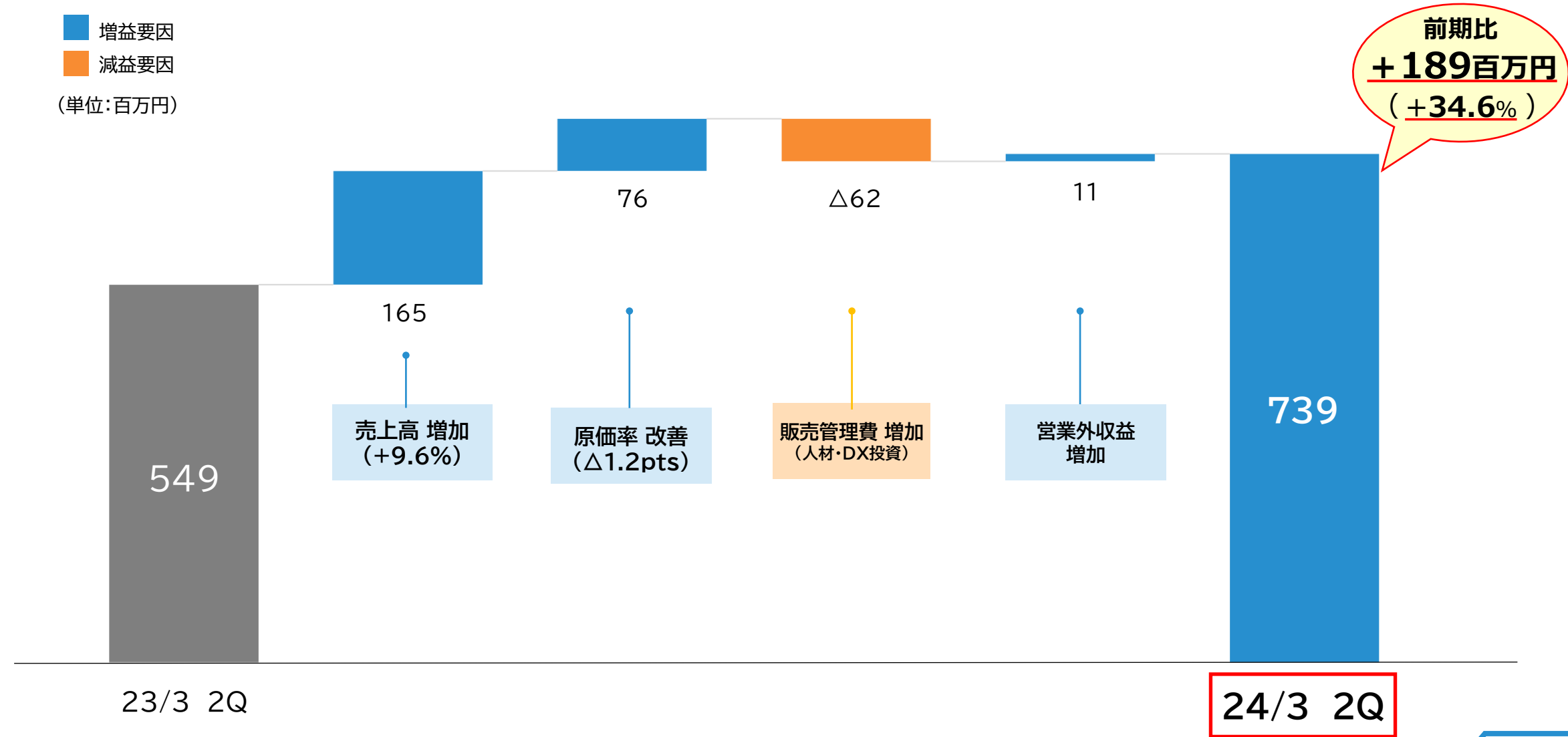


(百万円)

経常利益の分析

主な変動要因

■ 増益要因
■ 減益要因
(単位:百万円)

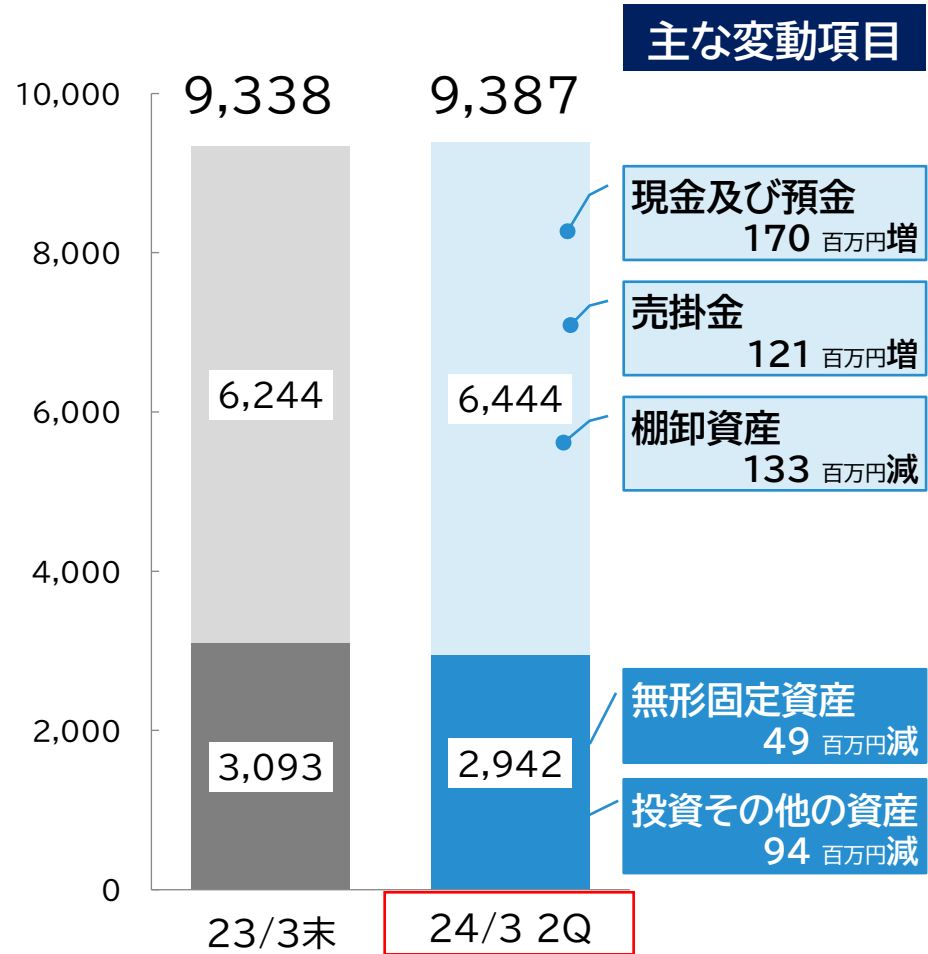


貸借対照表

資 産

●総資産：93億円

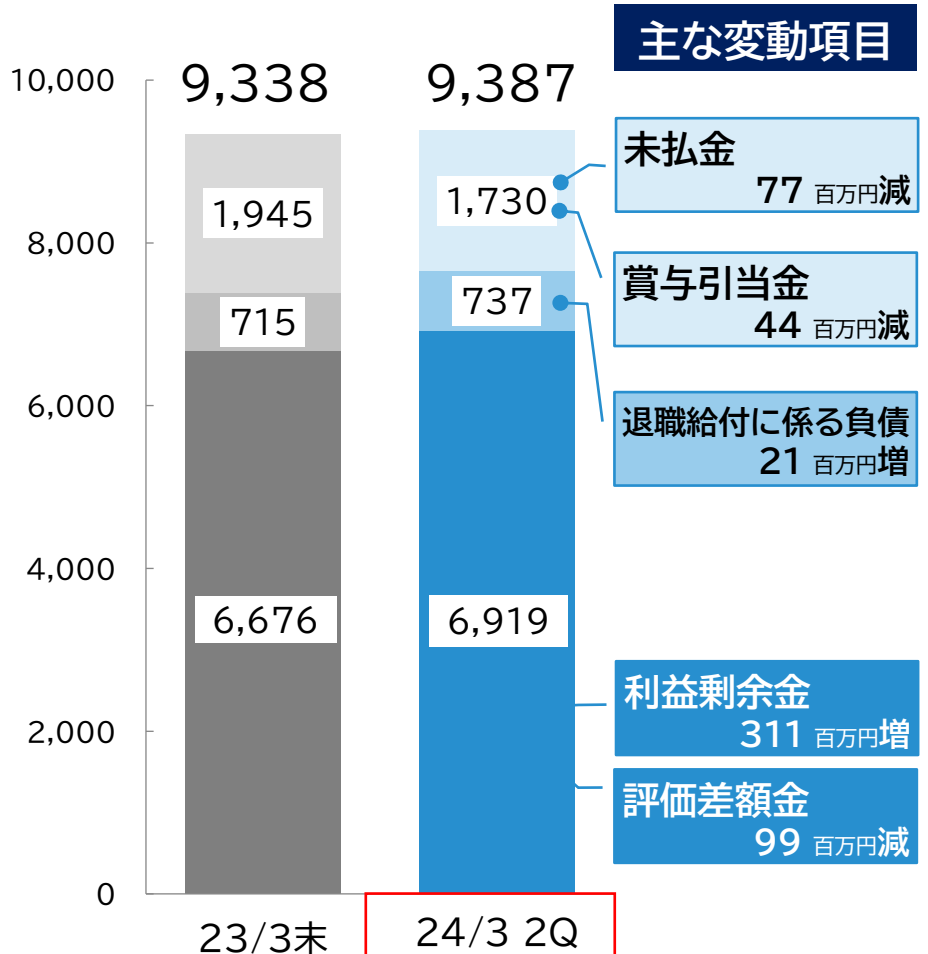
(単位:百万円) 流動資産 固定資産



負債・純資産

●自己資本比率：72.2%

(単位:百万円) 流動負債 固定負債 純資産



キャッシュ・フロー

(単位:百万円)	23/3 2Q	24/3 2Q	変動要因	
営業活動	288	392	税金等調整前四半期純利益	739
			減価償却費	70
			棚卸資産の増減額(△は増加)	73
			未払金の増減額(△は減少)	△69
			法人税等の支払額	△272
投資活動	△65	△34	有形固定資産の取得による支出	△16
財務活動	△168	△187	配当金の支払額	△186
現金及び現金同等物の 期末残高	2,862	3,562		

2024年3月期 第2四半期 決算概要

2024年3月期 業績見通し

新・中期経営計画「New Canvas 2026」
(2023年5月25日発表)

2024年3月期 第2四半期 トピックス

最高売上・最高利益・最高利益率の更新!!

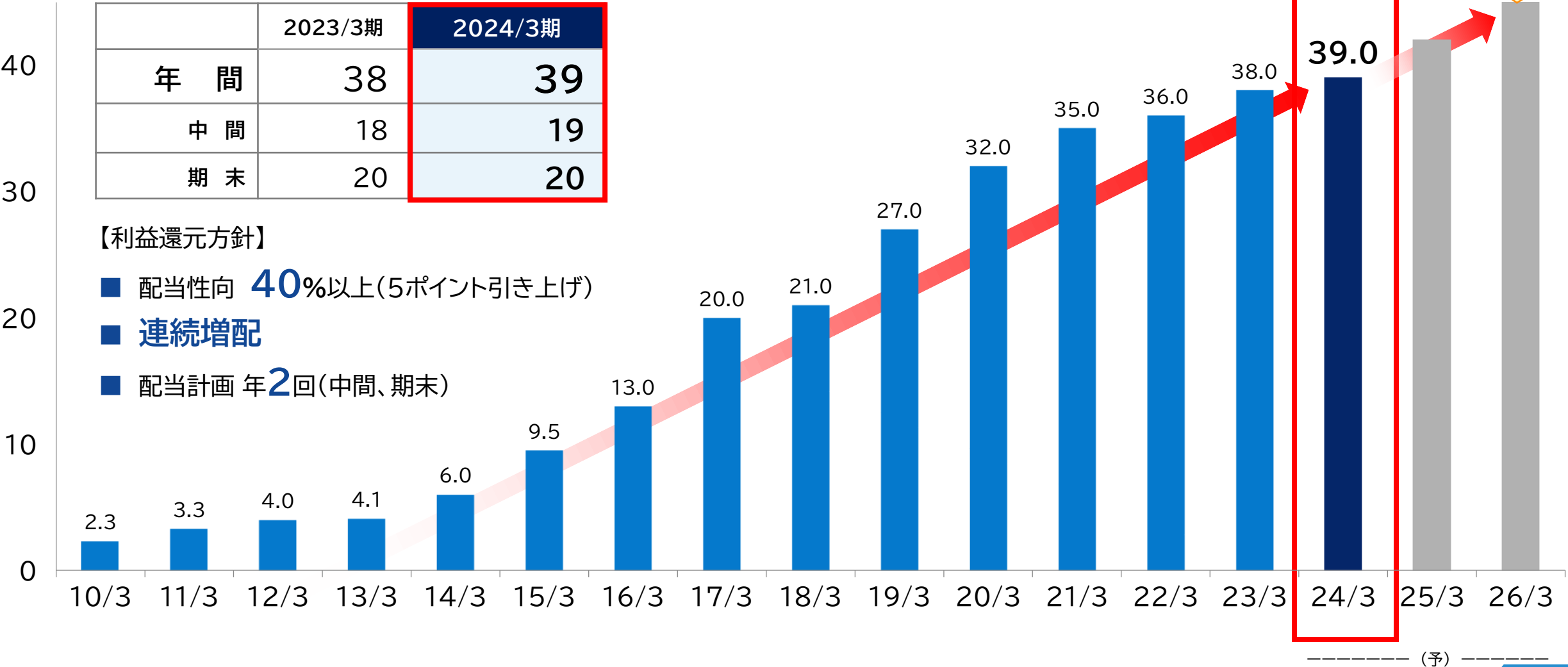
【ICT動向】成長・拡大テーマ：DX・デジタル化／デジタル・データ利活用／業務効率化

【顧客動向】プロジェクトの再開（コロナ禍で中断・延期）／新たなICT投資（DX・デジタル化）

(単位:百万円)	2023/3期 実績	2024/3期			
		見通し	増減額	増減率(%)	ポイント
売上高	12,842	13,600	757	5.9	【売上高】 ・「過去最高 売上高」更新!! （過去最高額：2021/3期 135.1億円） ・けん引：エネルギー(電力)、DX関連等、ソリューション等
社会インフラ事業	7,203	7,800	596	8.3	
先進インダストリー事業	5,638	5,800	161	2.9	
営業利益	1,210	1,300	89	7.4	【利益】 ・「過去最高 営業利益」更新!! （過去最高額：2021/3期 12.8億円） ・処遇改定(報酬引き上げ： <u>5%以上</u>) 織り込み済み （原価／販売管理費） ・戦略投資 推進(採用、人材育成、リスクリング等)
営業利益率(%)	9.4	9.6	-	-	
経常利益	1,244	1,340	95	7.7	
経常利益率(%)	9.7	9.9	-	-	
当期純利益	841	897	55	6.6	
当期純利益率(%)	6.6	6.6	-	-	

配当予想

(円) 16期連続 増配へ!! (~2026/3期)



創立
50周年!!

株主還元 ～株主優待～

対象株主 & 時期

■実施回数：年2回
 （9月30日、3月31日の株主様）

■送付時期：

●200株以上4,000株未満
 12月、6月に優待品を発送予定

●4,000株以上
 11月、5月にカタログを発送予定

優待内容

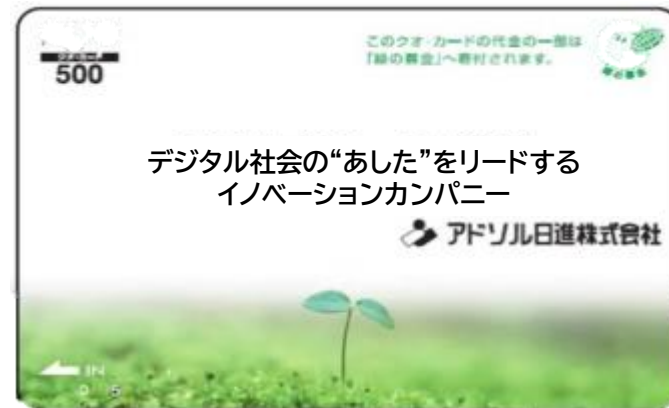
■200株以上4,000株未満

「緑の募金」付きQUOカードを贈呈

- 200株以上 1,000株未満 500円相当
- 1,000株以上 2,000株未満 1,000円相当
- 2,000株以上 4,000株未満 1,500円相当

●保有期間特典

1年以上で QUOカード1枚(500円相当)を
 年間 2枚 追加贈呈



■4,000株以上

- 「緑の募金」付きQUOカード(3,000円相当)
 または
- 「紀州梅」「みかんジュース」「みかんゼリー」
 「醤油」「お米」等から選べる株主優待カタログ
 (3,000円相当の商品から一品)を贈呈



注. 写真はイメージで実際の商品と異なる場合があります。

2024年3月期 第2四半期 決算概要

2024年3月期 業績見通し

新・中期経営計画「New Canvas 2026」
(2023年5月25日発表)

2024年3月期 第2四半期 トピックス

【業績目標】

連続更新へ!!

→ 最高売上 & 最高利益 & 最高利益率

2026年3月期

売上高 **150** 億円 営業利益 **15** 億円以上 営業利益率 **10** %以上

【株主還元】

連続増配 継続!!

配当性向 引き上げ!!

16 期連続増配へ / 配当性向 **40** %以上



デジタル社会の“あした”をリードするイノベーションカンパニー

【事業戦略】

サステナビリティ(ESG/SDGs)に貢献

【成長事業①】次世代エネルギー

【成長事業②】スマートインフラ/ライフ

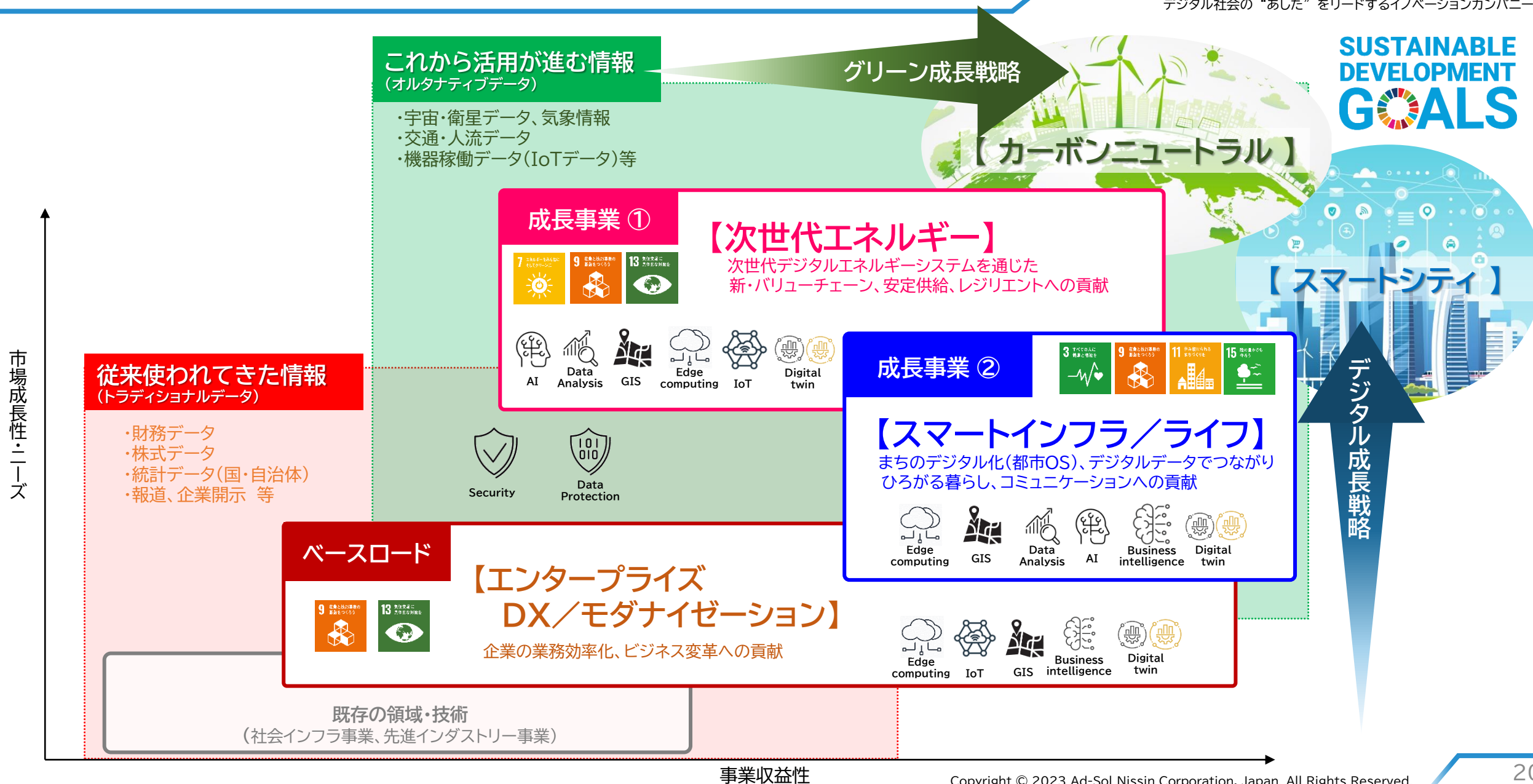
【ベースロード】エンタープライズ DX/モダナイゼーション

【企業戦略】

企業価値・株主価値の向上

投資、人的資本、グローバル、R&D、サステナビリティ
～ PBRのさらなる向上 ～

中期事業戦略 フレームワーク(ビジネス領域の進化・拡大、DXソリューションの拡充・強化)



ビジネス構造改革：「利益成長型企业」を見据えた投資強化

【新・中期経営計画「New Canvas 2026」】

2026年3月期～

～2030年

【5つの投資ポイント】

「人財」が
カギ !!

Point
01

ICTシステム開発 対応力強化

・海外オフショア強化 ・国内パートナー強化

Point
02

コンサルティング 対応力強化(人員増)

・上流工程へのシフト ・営業力、提案力強化

Point
03

エンジニアリング・サービス高度化

・PM・PMOシフト ・強み特化／業種特化

Point
04

プロダクト・サービス拡充

・ストック化 ・アセット化

Point
05

最新テクノロジー ビジネス適用

・データ利活用時代の新技術(AI等)

高付加価値を創出する

「ビジネス・フレームワーク」の確立

ソリューション
営業

コンサルティング
営業

ビジネス
レバレッジ
3倍

高度エンジニアリング

ソリューション

ビジネス
レバレッジ
2倍

プロダクト

サービス

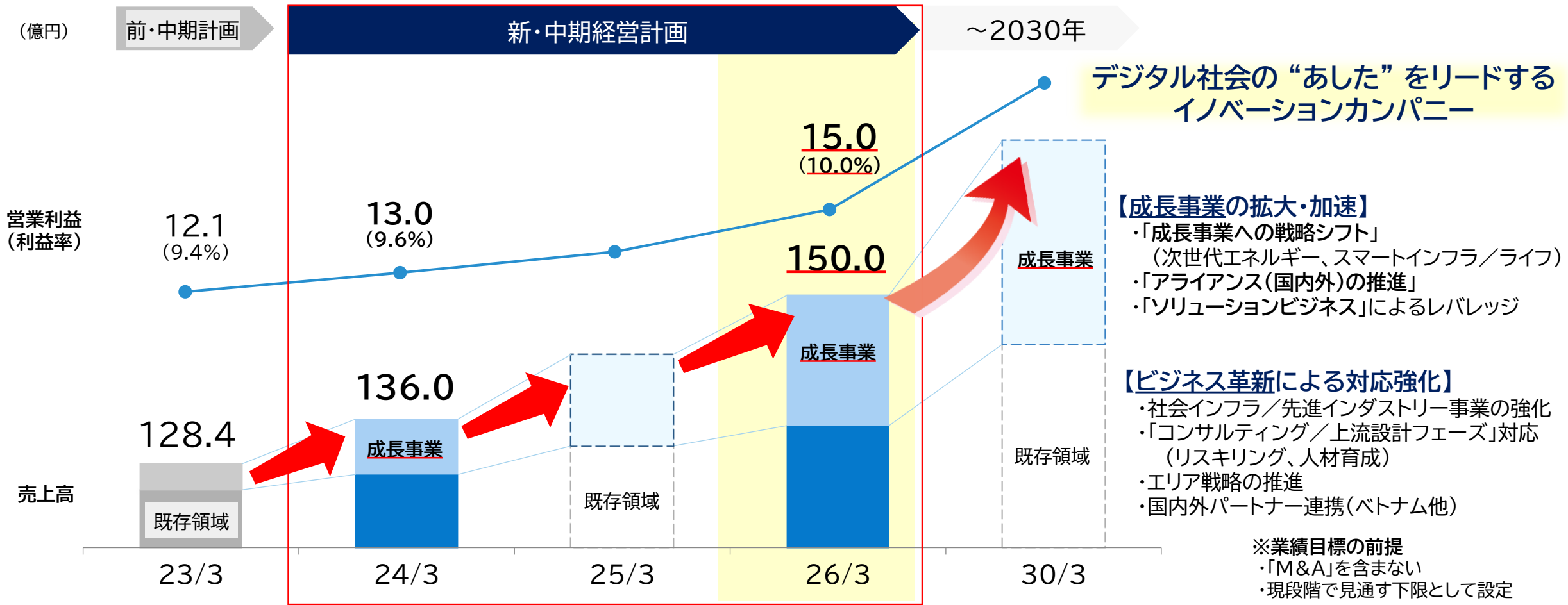
開発力・技術力

利益成長型
企業

2026年3月期 業績目標

- ・ 連続更新へ!! : 最高売上 & 最高利益 & 最高利益率
- ・ ビジネス構造改革・成長加速(~2030年)の基盤づくり

CAGR(%)	2023 → 2026
売上高	5.3
営業利益	7.4



2024年3月期 第2四半期 決算概要

2024年3月期 業績見通し

新・中期経営計画「New Canvas 2026」
(2023年5月25日発表)

2024年3月期 第2四半期 トピックス

2024年3月期 第2四半期 トピックス

アライアンス・研究開発

01

仏・シュナイダーエレクトリック社 持続的成長に向けた共創

- ・サステナビリティインパクトアワード受賞

リーディングカンパニーとの共創



02

アジア・オフショア戦略 ベトナムでの取組み強化

- ・Techzen社と資本・業務提携 締結
- ・ダナン大学と産学連携協定 締結



03

研究開発・特許取得

- ・位置検知ソリューションに関する特許を新たに取得



企業価値向上・持続的成長に向けて

01

人材に関する取り組み

- ・内定式 実施
- ・「人財開発センター」新設

エリア戦略(中部地区 新展開)



02

プロモーション掲載

- ・日経産業新聞
- ・電気新聞
- ・WEBラジオ「藤沢久美の社長Talk」
- ・投資情報番組「kabuスタ」

等



アライアンス関連(1)： 仏・シュナイダーエレクトリックとの共創

仏・シュナイダーエレクトリック社 持続的成長に向けた共創



・エネルギー&オートメーション：グローバルメジャー
・「世界で最も持続可能な企業 第1位」
(2021年 コーポレートナイツ Global 100 Index)

Point

01 共創ビジネスの推進

インダストリーDX

製造業・工場向けDX・IoT



大手メーカー向け
DX・IoTソリューション
共同提案

マイクログリッド、VPP

小規模エネルギーネットワーク



エネルギー企業向け
グローバル事例によるコンサル
ディング

エネルギーマネジメント

ビル、データセンター効率化



ビル・データセンターの
CO2削減・省エネ対応

Point

02 共創活動の推進



専用PJルーム開設（東京、大阪）
人材育成の共創推進

シュナイダーエレクトリック社 創設
「サステナビリティインパクトアワード」受賞！
(Sustainability and Efficiency Impact to My Customers)



全世界400社以上の登録から
Global Winner(計6社)の1社に認定



アライアンス関連(2)：リーディングカンパニーとの共創

業界をリードする各企業とのアライアンスを強化

Point

01 サブスクサービス

COCOYA(ココヤ)

- ・当社ソリューション初 サブスクサービス
- ・3万円／月～(年契約)



- ◆マップボックス社とのアライアンスから誕生。
- ◆同社のテンプレートを活用し、商品化。
- ◆マップボックス社と共同提案活動 実施中。



Point

02 データ利活用

- ・GISソリューションやSIサービスへ展開
- ・ゼンリンの地図を活用



- ◆データ利活用・分析 向上
- ◆地図上での視覚的な表現・ビジュアライゼーション
- ◆意思決定に貢献
(直感的な理解の促進、空間的なデータ分析)



Point

03 データ・アナリティクス

- ・ソリューションパートナー契約
- ・東京都：データ分析ソリューション共同納入
(新型コロナウイルス感染症対策)

拡張アナリティクスツール



データプレパレーションツール



- ◆データ分析品質向上
- ◆意思決定の迅速化(データ分析結果の直感的理解)



アジア・オフショア戦略 ～ベトナムでの取組み強化～

「高度IT人材」育成に向けて 資本・業務提携／産学連携

【Techzen(テックゼン)社】 資本・業務提携

当社OBのベトナム人起業家が設立したスタートアップ企業

- ・高度IT人材育成
- ・ダナン開発拠点の体制強化



テックゼン有限会社 (Techzen Co.,Ltd)

設立：2022年1月
代表：代表取締役社長 LE DUY LINH
(レ・ユイ・リン)
従業員数：32名（2023年10月現在）

【ダナン大学】 産学連携協定 締結

共同研究テーマ：「スマート大学の実現」

「メタバース」×「StudyArts(スタディアーツ)」※の融合

※アドソル日進グループオリジナル教育ソリューション



ダナン大学 (University of Da Nang)

1994年、ダナン工科大学、ダナン語学教師養成大学、クアンナム-ダナン教育大学、グエン・ヴァン・トロイ職業技術大学の合併により設立。

6加盟大学から構成、学生約50,000人、教職員約2,500人を誇るベトナム中部地区最大規模の国立総合大学。

特許取得：位置検知ソリューション「uS1GMA」で活用

特許第7327962号

「人」の位置情報の取得に加え
AI等を活用して作業者の「姿勢」を推定

作業者がどの「工程」で何の「作業」をしているのかを特定



作業者の動線や作業状況等のデータを蓄積
工場や物流現場等での作業や安全管理を
効率化・スマート化

ユーシグマ
uS1GMA
屋内外位置情報ソリューション

- 1 シームレス検知**
ひとつのアプリケーションで
屋内外を高精度検知
- 2 他機能連携**
カメラ、AI、BI*など多様な機器や
テクノロジーと連携
- 3 機能拡張**
容易にカスタマイズ・機能拡張



* ビジネスインテリジェンス: 企業のデータを分析し、経営上の意思決定に役立てる技術

- ・「人」や「モノ」の位置、状態をリアルタイムに把握し、データを蓄積
- ・製造業、物流業、介護/医療業をはじめ、様々なロケーションで現場の動きを見える化。生産性向上やコスト削減に貢献

<https://adniss.jp/products/products-detailed/us1gma.html>

企業価値向上・持続的成長に向けて：人材に関する取り組み

人材育成・社員エンゲージメント

Point

01 2024年4月 新卒採用



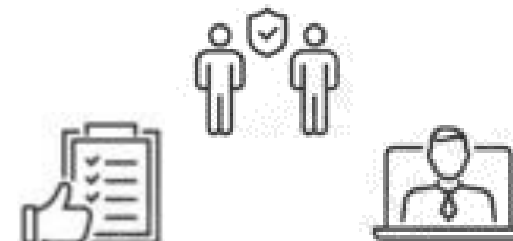
2023/10/2 内定式実施

採用計画: **40名以上**

- 【国立】 弘前、岩手、福島、東京工業、電気通信、
岐阜、大阪、九州工業、九州、長崎、熊本、
鹿児島、琉球
- 【公立】 岩手県立、大阪公立
- 【私立】 慶應義塾、芝浦工業、上智、東海、明治、
早稲田、関西

Point

02 「人材開発センター」新設

人材タイプ
スキル標準を定義

育成プラン策定

人材育成・効果検証

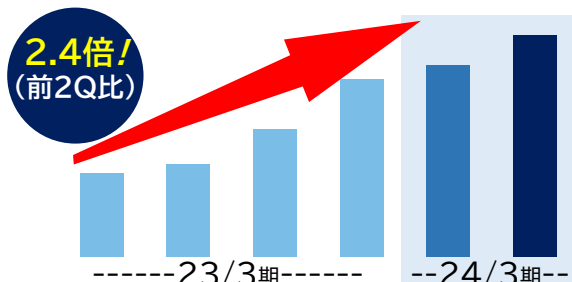
2030年以降の持続的成長の実現には
市場環境変化や技術革新を先取りする
人材育成の加速が不可欠

「**デジタル人材育成**」に特化した
専門組織を事業部門に新設
(2023年10月1日～)

Point

03 DX人材育成の推進

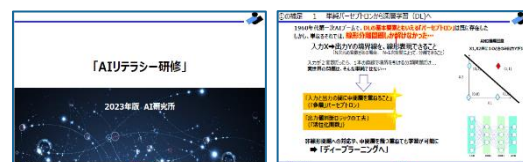
資格取得者数 推移 (累計)



テーマ: DX、Azure、AWS、Google、統計など

AIリテラシー社内研修

～DXビジネスに不可欠な「AI」知見の向上～
100人以上のAI人材育成



Point

04 制度(ジョブ型)／処遇改定



(1)新制度のポイント

- ①「個人の成長」と「職務(ジョブ)」の双方に
焦点を当てた「ハイブリッド型」
- ②複線型キャリアコースの導入

(2)報酬の引き上げ

- ①全社員の「処遇改定」
→平均**5.06%**、最大**30%**
- ②初任給(大卒、大学院卒)

(3)実施日

2023年4月1日

企業価値向上・持続的成長に向けて：エリア戦略(中部地区 新展開)

【名古屋オフィス】新規開設

Point

01 国内5拠点 体制

- ・空白エリアをカバー
- ・中部地区に根付いたエリア戦略の推進



Point

02 ビジネスターゲット

- ・ICTシステム／DXソリューションの提供
- ・新たな価値の共創(グローバル・アライアンス)
(仏・シュナイダーエレクトリック社等)



「エネルギー：電力・ガス」
(中部地区・エリア戦略推進)

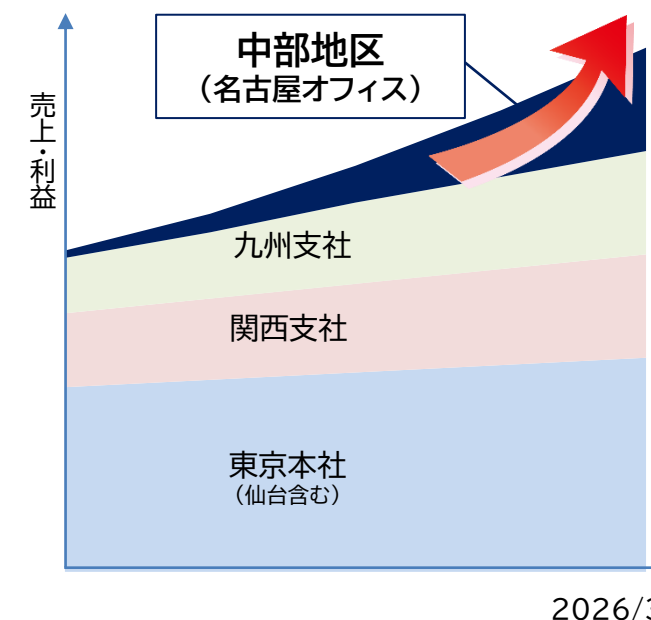


「製造メーカー」
(グローバルカンパニー)

Point

03 業績貢献

- ・事業／収益の柱、事業拡大 牽引拠点へ
(関西支社、九州支社に並ぶ事業拠点へ)



企業価値向上・持続的成長に向けて：プロモーション掲載①

新聞、雑誌、ウェブメディアなど幅広い媒体でのPR活動

日経産業新聞 2023年8月25日付
ベトナム・ダナンでのIT人材育成に関する記事が掲載



【日経産業新聞】「ベトナムでのIT人材育成」に関する記事掲載 - アドソル日進 (adniss.jp)
(当社ウェブサイトからご覧ください。)

電気新聞 2023年8月23日付
GIS・空間情報ソリューションに関する記事が掲載



【電気新聞】「GIS(地理情報システム)特集」に掲載 - アドソル日進 (adniss.jp)
(当社ウェブサイトからご覧ください。)

日経産業新聞 2023年5月29日付
「地図に店舗、簡単にサイト表示」

SaaS型 店舗情報マッピングサービス
「COCOYA(ココヤ)」が掲載



【日経産業新聞】COCOYAに関する記事が掲載 - アドソル日進 (adniss.jp)
(当社ウェブサイトからご覧ください。)

IT・テクノロジー系専門メディア「TECH+」
「IIJパートナーアワード」受賞事例 紹介記事



IoTで人とモノの動きを見える化・分析！業務改善に劇的効果を生むアドソル日進の測位ソリューション | TECH+(テックプラス) (mynavi.jp)
(株式会社マイナビ TECH+のサイトへリンクします。)

企業価値向上・持続的成長に向けて：プロモーション掲載 ②

積極的なIRマーケティング活動を展開

WEBラジオ「藤沢久美の社長Talk」 篠崎社長 出演

事業内容や、創業の経緯、経営戦略、
今後の事業展開目標等を紹介



[WEBラジオ【藤沢久美の社長Talk】に篠崎社長が出演 - アドソル日進 \(adniss.jp\)](https://adniss.jp/)
(当社ウェブサイトからご覧ください。)

投資情報番組「Kabuスタ 7110マーケット TODAY」 篠崎社長 出演

事業内容や、新・中期経営計画、
2024年3月期 第1四半期の決算概要
等を紹介



[投資情報番組【Kabuスタ 7110マーケット TODAY】に篠崎社長が出演 - アドソル日進 \(adniss.jp\)](https://adniss.jp/)
(当社ウェブサイトからご覧ください。)

資産運用メディア「わたしのIFA」 篠崎社長インタビュー

わたしのIFA

IR情報

2023/07/05 アドバイザーナビ株式会社

【3837】アドソル日進株式会社代表取締役社長
兼COO 篠崎俊明氏「社会インフラ事業を核に
豊かな社会の実現を支える」

<https://adviser-navi.co.jp/watashi-ifa/column/14017/>
(アドバイザーナビ株式会社のサイトへリンクします。)

月刊誌「株主手帳」8月号 「中期経営計画を読む」



株価指数への選定

日経連続増配株指数



※日経平均 (TR、トータルリターン) は基点日 (2010年6月末) の値を 10,000 として指数化

日本経済新聞社が新たに開発した株価指数 (算出・公表開始: 2023年6月30日)。国内上場企業を対象に、連続で原則10年以上配当を増やしている企業のうち、その年数の上位から70銘柄を上限に選定。

※図表：[日本経済新聞社「日経連続増配株指数」のリリース](#)から引用

S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数



TOPIXをユニバースとし、環境情報の開示状況、炭素効率性 (売上高当たり炭素排出量) の水準に着目して、構成銘柄のウェイトを決定する指数

サステナビリティへの取り組み

TCFD提言 賛同表明
TCFDコンソーシアム 加盟



※TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース)

DX認定 (経済産業省)



DX推進準備が整備された企業を国が認定する制度

注意事項

- ・本資料は投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。
- ・本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。又、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。
- ・又、業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。
- ・本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。
- ・尚、本資料に記載されている会社名及び商品名は、各社の商標又は登録商標です。

■お問合せ先



URL <https://www.adniss.jp/>

【本 社】〒108-0075 東京都港区港南4-1-8 リバージュ品川

TEL:03-5796-3131(代表)

経営企画室 広報・IR担当 TEL:03-5796-3023 メール:ir@adniss.jp

アドソル日進 会社概要

会社概要

Company Profile-会社概要-

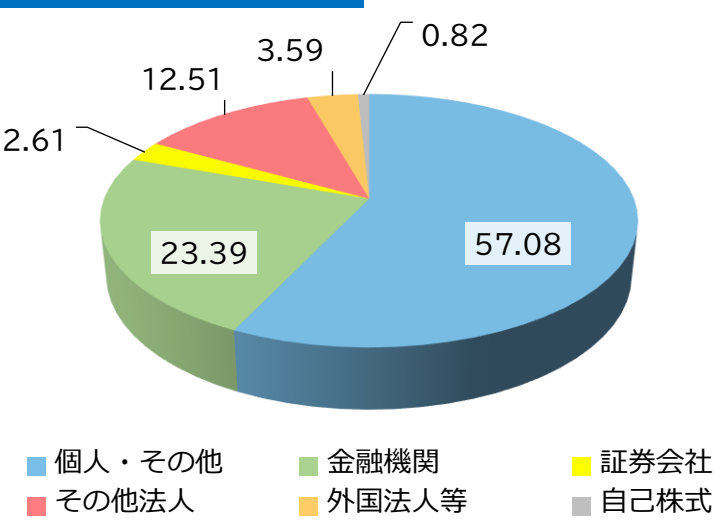
社名	アドソル日進株式会社 Ad-Sol Nissin Corporation
本社	東京都港区港南4丁目1番8号 リバージュ品川
拠点	大阪、福岡、名古屋、仙台、米国サンノゼ
設立	1976年3月13日
代表者	代表取締役会長 兼 CEO 上田 富三 代表取締役社長 兼 COO 篠崎 俊明
従業員数	連結 638名(2023年4月1日現在)
売上高	128.4億円(2023年3月期)
上場市場	東証プライム 3837
発行済株式数	9,394,965株 (2023年9月30日現在)
子会社	・アドソル・アジア(株) (オフショア開発拠点:ベトナム) ・Adsol-Nissin San Jose R&D Center, Inc. (サンノゼR&Dセンター)

Our Mission -私たちの使命-

Corporate Philosophy -企業理念-

私たち アドソル日進は
高付加価値サービスの創造・提供を通じて
お客様の満足と豊かな社会の発展に貢献します

株式保有割合 (%) (2023年9月30日現在)



事業領域の拡大と進化



グローバル展開

米国～アジア～日本をつなぎ、グローバル・ネットワークで最先端DXソリューションを提供します。



研究開発

Point
01 サンノゼR&Dセンター



米国・シリコンバレーで最先端R&D
当社社員と米国エンジニアが連携し、最新テクノロジーの調査・研究を推進。

IoTセキュリティのグローバルHQ

米国Lynx社と連携(30年以上)し、最先端IoTセキュリティソリューションの研究開発と、技術力強化に注力。
日本国内のメーカーやインフラ企業への展開を全面的にバックアップ。

Point
02 AI研究所



DXをAI技術から牽引するAI研究所
「先進AIテクノロジーの研究」「AIシステム構築の研究」「AI人材育成」などに注力。

最先端のAI研究活動

国立研究開発法人:産業技術総合研究所のAI品質向上プロジェクト。
東京大学と宇宙IT人材育成や宇宙イノベーションを目的に「宇宙・衛星データ利活用」関連の共同研究と新講座の両面で、全面的にサポート。

Point
03 産学連携



イノベーションと新テクノロジーの創出

東京大学(宇宙・衛星データ利活用)
早稲田大学(EMS:エネルギー
マネジメントシステム)
慶応義塾大学(GIS:地理情報システム)
立命館大学(IoT、サイバーセキュリティ)
など、産学連携・共同研究や学会活動等
を通じて豊かな社会の発展に貢献。

Point
04 特許



独自技術の特許化を推進
「IoT空間情報」「地図情報」「セキュリティ」

競争優位性の強化・拡充に向け、取得した
新技術や蓄積したノウハウなど、独自技術
の知的財産化を推進。

クリーンアップ活動をはじめ、環境への取り組みを推進

ラブアース・クリーンアップ2023に 有志社員36名が参加



【主催】ラブアース・クリーンアップ福岡地区実行委員会
【日時】2023年6月11日(日)10:00～
【会場】百道浜海岸(早良区)
【参加者数】36名

有志社員29名が 東京・お台場海浜公園で清掃活動を実施



【主催】東京ベイ・クリーンアップ大作戦実行委員会
【日時】2023年9月9日(土)10:00～(悪天候により中止)
【場所】お台場海浜公園
【参加者数】29名

※「東京ベイ・クリーンアップ大作戦2023」が天候状況を勘案し開催中止となったため、自主的な清掃活動を実施

注意事項

- ・本資料は投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。
- ・本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。又、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。
- ・又、業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。
- ・本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。
- ・尚、本資料に記載されている会社名及び商品名は、各社の商標又は登録商標です。

■お問合せ先



URL <https://www.adniss.jp/>

【本 社】〒108-0075 東京都港区港南4-1-8 リバージュ品川

TEL:03-5796-3131(代表)

経営企画室 広報・IR担当 TEL:03-5796-3023 メール:ir@adniss.jp